

# 令和3年度「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」

## 全国サミット

令和4年1月20日

●校訓 「進取・協同」

●教育目標

進取の気性を持ち、自主的・自律的に行動していく態度を養う

学園の一員として連帯し、互いの立場を考え協力して助け合う態度を養う

学業に励み、高い知性と豊かな情操を身につけ、健全な心身を養う

日本ならびに世界の文化と伝統への理解を深め、国際感覚と国際協調の精神を養う

人文社会学類	国際教養学類	音楽学類	理数学類
文・法・経済 社会・美術 体育・教育 など	文・法・経済 社会・教育 外国語 国際関係 など	音楽・教育 児童学 など	医・歯・薬 理・工・農 看護・栄養 教育 など

岡山県

〒703-8222 岡山県岡山市中区下110

設置学科：全日制普通科（全県学区・単位制）

在籍者数：951名（令和3年5月1日現在）



岡山県立岡山城東高等学校



# 「ステージは『世界』だ！」～岡山発グローバルリーダーの育成～ 岡山県立岡山城東高等学校

目指す人材像

- ～ 持続可能な郷土岡山の実現に向けて ～
- グローバルな視点を持ちながら地域に根差し地域社会を支える人材
  - 郷土や日本への貢献意識を持ちながら国際社会で活躍する人材

育成したい  
資質・能力

創造的・批判的思考力

高度な英語運用能力

グローバルな視野  
と多様性の理解  
自主的・自律的な  
行動力と社会貢献意識

地域密着の  
課題研究  
GLOBAL I  
GLOBAL II  
GLOBAL III

自主性・自律性  
を育成する取組  
社会貢献活動  
高大連携  
リーダー育成

異文化交流  
の深化  
英語授業の充実  
海外体験・国際交流

## 地域密着の課題研究

## 異文化交流の深化

## 自主性・自律性を育成する取組

3年次	<b>GLOBAL III (個人研究)</b> <b>高度な課題研究</b> <b>《選択者》</b>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で<b>研究を深化</b></li> <li>・論文作成 (英語または日本語)</li> </ul>
2年次	<b>GLOBAL II (グループ研究)</b> <b>本格的な課題研究</b> <b>《全員》</b>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学類コア科目」(1単位)と「総合的な探究の時間」(2単位)が<b>運動した学類</b>の専門性を活かした探究活動</li> <li>・<b>地域でのフィールドワーク</b>を重視した実証的な研究</li> </ul>
	<b>人文社会学類</b> (主なテーマ) 文学、歴史、経済、法学、国際、教育	<b>理数学類</b> (主なテーマ) 自然科学、環境、科学技術	<b>国際教養学類</b> (主なテーマ) アジア研究、国際理解、異文化共生	<b>音楽学類</b> (主なテーマ) 民族音楽、伝統、宗教文化	
1年次	<b>GLOBAL I (グループ研究)</b> <b>スキル学習・課題研究</b> <b>《全員》</b>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>教科横断的なリサーチスキル</b>の学習</li> <li>・県内企業訪問で<b>グローバルな地域課題</b>の学習</li> <li>・<b>SDGs</b>の17のゴールを参考に課題研究の演習を実施</li> </ul>
総合的な探究の時間 各教科・科目 学校設定科目「学類コア科目」					

<b>教員の指導力向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○英語の授業改善</li> <li>・聞く力、話す力の重視</li> <li>・国際教養学類での先進的な取組</li> <li>・先進的取組の他の学類・他校への普及</li> </ul>	<b>海外体験・国際交流</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○海外研修の充実【<b>単位認定の研究</b>】 ～現地の地域課題調査等 2年次後半：<b>大学等で研究発表</b>(イギリス) 2年次前半：<b>アジアでの交流</b>(韓国、台湾、マレーシア) 1年次：<b>多文化社会の体験</b>(カナダ、オーストラリア)</li> <li>○海外姉妹校・提携校等訪問の受け入れ、外国人留学生の受け入れ</li> <li>○留学の促進</li> <li>○岡山大学の留学生との交流</li> <li>○ICTを活用した海外との交流</li> </ul>
各教科・科目 特別活動 外国語(英語)	

<b>社会貢献活動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学類の<b>専門性</b>を活かした<b>地域</b>に<b>基づくボランティア活動</b>等</li> <li>・小学生の学習支援ボランティア</li> <li>・校外出前演奏</li> <li>・観光地での通訳ガイド</li> <li>・地域行事への参画</li> </ul>	<b>高大連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>アカデミック・インターンシップ</b>の推進</li> </ul>
<b>リーダー育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会活動や委員会活動の活性化</li> </ul>	
特別活動 教育課程外	



# 【取組の柱1】地域密着の課題研究

## GLOBAL I（1年次生）（総合的な探究の時間）

（グループ研究）スキル学習・課題研究＜全員＞

- ・教科横断的なリサーチスキルの学習
- ・県内企業訪問でグローバルな地域課題の学習
- ・SDGsの17のゴールを参考に課題研究の演習を実施



課題研究



企業訪問



スキル学習



フォーラムでの発表



SDGs講演会



課題研究・教室発表

## GLOBAL II（2年次生）（総合的な探究の時間）

（グループ研究）本格的な課題研究＜全員＞

- ・「学類コア科目」（1単位）と「総合的な探究の時間」（2単位）が連動した学類の専門性を活かした探究活動
- ・地域でのフィールドワークを重視した実証的な研究

人文社会学類  
文学、歴史、経済、  
法学、国際、教育

理数学類  
自然科学、環境、  
科学技術

国際教養学類  
アジア研究、国際  
理解、異文化共生

音楽学類  
民族音楽、伝統、  
宗教、文化



JICAによる国際理解ワークショップ



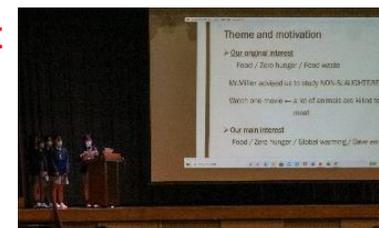
大学教員による課題研究の指導（オンライン）



日本語発表部門銅賞

英語発表部門 銀賞  
生徒審査部門 全国2位

Glocal High School Meetings 2021  
（全国オンライン課題研究発表）



校内課題研究発表会

## GLOBAL III（3年次生）（学校設定科目）

（個人研究）  
高度な課題研究＜選択者＞

- ・個人で研究を深化
- ・論文作成（英語または日本語）



G20岡山保健大臣会合（令和元年）



個人研究発表

# 【取組の柱1】地域密着の課題研究（GLOBAL I）

## （1）概要

- ・ 1年前半でスキル学習、後半でSDGsの観点を踏まえた地域密着の課題研究を実施。
- ・ RESAS出前講座、SDGs講演会、課題研究講演会を実施。
- ・ 地域課題の発見、キャリア教育を踏まえた県内の企業訪問を実施。
- ・ 今年度からは一人一台端末を導入し、各教科や課題研究で活用。

## （2）成果と課題

- ・ スキル学習、SDGs講演会、企業訪問、課題研究講演会、課題研究の一連の流れが確立し、「総合的な探究の時間」を軸に新学習指導要領の趣旨を踏まえたカリキュラム開発に繋がった。
- ・ 全生徒に統計グラフコンクールへの応募作品を作成させ、優秀な作品を応募するなど、数学科と情報科が連携した教科横断的な学びにより、学習の意欲が高まっている。
- ・ 他者と協力した課題解決、グローバル視野育成の生徒評価が高い。
- ・ RESAS出前講座や課題研究など、一人一台端末の活用が図られつつある。一人一台端末のさらなる効果的な活用方法を研究する。
- ・ GLOBAL IIを見据え、SDGsの観点を踏まえた継続的な課題研究やさらなる教科横断的な指導の在り方を研究する。

## （3）今後の取組

- ・ シラバスや評価方法の検証と改善。
- ・ 一層の教科横断を目指した指導の改善。
- ・ 総合的な探究の時間と特別活動の計画の完成。

## スキル学習

- (1) 研究手法・文献調査
- (2) 仮説・実験・検証ガイダンス
- (3) シンキングツール
- (4) 研究論理・インタビュー
- (5) 「RESAS出前講座」統計スキル学習

## 企業訪問先（令和3年度）

- (1) 両備ホールディングス株式会社
- (2) 株式会社ベネッセホールディングス
- (3) ナカシマプロペラ株式会社
- (4) オージー技研株式会社
- (5) 岡山トヨタ自動車株式会社
- (6) 菅公学生服株式会社
- (7) 中国電力株式会社



SDGs講演会



RESAS出前講座



一人一台端末の活用



企業訪問



課題研究講演会

# 【取組の柱1】地域密着の課題研究（GLOBAL II・GLOBAL III）

## （1）概要

- ・「GLOBAL II」は、2年次生全員が履修し、グループで研究する学習形態により、生徒のコミュニケーション力や協働する力を育成。
- ・SGHで取り組んできた成果も踏まえ、「学類コア科目（学類ごとの学校設定科目）」と「GLOBAL II」を連動させ、学類ごとにグループを編成し、各学類の特徴や専門性を生かした探究活動を実施。
- ・教科・科目の知識を学びながら世界の諸地域の文化や生活について幅広い教養を身に付けられるよう、地域におけるフィールドワークを幅広く実施。
- ・「GLOBAL III」は、3年次生希望者選択の個人研究とし、1～2年次生までの課題研究をさらに深化させ、生徒個人の在り方・生き方に関わるような探究課題を設定した課題研究を実施。

## （2）成果と課題

- ・学類ごとにグループを編成し、「学類コア科目」を研究分野の柱としたことで、学類の特色を生かした研究テーマを設定でき、生徒の主体的な学びの育成に繋がっている。
- ・オンラインも含め外部講師の招聘やフィールドワークを実施し、多く発表の場も確保でき、表現力の育成などに繋がっている。
- ・研究テーマの設定に当たって、SDGsに関連する世界的な解決課題や、地域社会の改善に繋がる提案などを十分に意識させる。

## （3）今後の取組

- ・SGHネットワーク校、WWL連携校でもあり、生徒の発表の場を確保し、一層の取組の充実を図る。



オンラインでの大学教員による  
課題研究の指導（2年次生）



オンラインでの課題研究  
発表会（3年次生）



Google Formsでの  
海外高校生へのアンケート



おokayama ESDフォーラム  
2021での発表（2年次生）



全国高校生フォーラム  
への参加（2年次生）



高校生探究フォーラム  
での発表（1・2年次生）



国際理解講座

# 【取組の柱2】異文化交流の深化

## ○海外研修の充実 ～現地の地域課題調査等

2年次後半：大学等で研究発表(イギリス)

2年次前半：アジアでの交流(韓国、台湾、マレーシア)

1年次：多文化社会の体験(カナダ、オーストラリア)

## ○海外姉妹校・提携校等訪問の受け入れ、外国人留学生の受け入れ

○留学の促進 ○岡山大学の留学生との交流

○ICTでの海外交流



アメリカとオンラインで課題研究



**JOTO STEEEEM 2020**

(**S**cience, **T**echnology, **E**ngineering, **E**nvironment, **E**ntrepreneurship, **E**nglish, **M**ath)



県内ALTによる英語集中トレーニング合宿



岡山大学の留学生との交流(オンライン)



海外文化体験研修(カナダ)(令和元年)



学類研修(マレーシア)(令和元年)

# 【取組の柱2】異文化交流の深化

## (1) 概要

- 各種テストの成績分析及び改定CAN-DO-Listを基に、高度な英語運用能力を育成する授業展開について、これまでの成果と課題を踏まえた実践及び成果検証。
- 海外文化体験研修、海外での学類研修及び海外修学研修の実施。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、海外研修の代替としてのオンライン研修プログラムを実施し、海外研修がねらいとするプレゼンテーション力、コミュニケーション力等の育成。
- 海外研修の充実や海外留学と留学生受入れ等の推進。

## (2) 成果と課題

- Can-Do-Listの改善や生徒との共有、公開授業、指導案と評価方法の研究などに取り組み、英語の授業改善を図ることでCEFRのB1レベルの生徒が増加。
- オンラインを活用した留学生との交流や海外研修の代替としてオンラインでアメリカと繋ぎ、現地の大学生・大学院生、研究者などに向けて課題研究成果を生徒が発表。プレゼンテーション力やコミュニケーション力、批判的思考力を身に付けさせた。
- 海外交流校などオンライン活用での異文化交流のさらなる研究。

## (3) 今後の取組

- Can-Do-Listの改善、公開授業の継続等をはじめ、グローバル人材に求められる英語の実践的コミュニケーション能力の育成を図る。
- 3月にハーバード大学の学生をメンターとして、英語でのオンラインフィールドワーク、ワークショップ、ディスカッションを実施。

## JOTO STEEEM 2020

(Science, Technology, Engineering, Environment, Entrepreneurship, English, Math)



初日、講師による説明。その後、全グループの現時点での英語による課題研究発表。



その後は、現地アメリカとオンラインを活用し、課題研究を深める。



岡山大学留学生との交流（オンライン）



公開授業の様子  
県内の教員も参加

# 【取組の柱3】 自主性・自律性を育成する取組

## ○学類の専門性を活かした地域のニーズに基づくボランティア活動等

- ・小学生の学習支援ボランティア
- ・校外出前演奏
- ・観光地での通訳ガイド
- ・地域行事への参画

## ○アカデミック・インターンシップの推進

- 生徒会活動や委員会活動の活性化



福祉施設と合唱でオンライン交流



学童保育施設での活動



老人保健施設での奉仕活動



地域での清掃活動（東岡山駅）



女子スラックス採寸・制服業者との協働



こども園との交流会

# 【取組の柱3】 自主性・自律性を育成する取組

## (1) 概要

- 学類の専門性を活用したボランティア活動について、これまでの成果と課題を踏まえた実践を行い、その成果を検証。
- 社会貢献活動やインターンシップ等の体験活動を通じて社会の一員としての役割を果たすことにより、社会の構成員としての自覚を持ち、自分が価値のある大切な存在であることを実感したり自己肯定感を高めたりし、もって自己探求、自己実現を図る。
- 社会貢献活動では、学校の活動と有志の活動の2つのカテゴリーに分けて実施。

## (2) 成果と課題

- 社会貢献活動については、定期的な活動が中止になったが、実施できる活動を生徒が模索し取り組み、地域社会に積極的に関わりたい意識が定着。オンラインでの活動が増加。
- 企業との協働による社会貢献活動が新たな活動領域となる。
- 部活動単位や生徒個人で社会貢献活動に参加した人数が増加。
- 学類の特性に特化した活動の充実。校内の委員会活動から地域と関連した活動への移行。

## (3) 今後の取組

- 道徳教育の全体計画を見直し、学校における教育活動としての計画とする。単なる体験に終始しないよう、教育効果を高める工夫。
- 活動の意味や意義を感じられるよう事前指導を行うとともに、生徒が活動を振り返ったり、キャリア・パスポート等に活動記録を付けることで、自己探求や自己実現につながるような工夫をする。



福祉施設との交流  
(オンライン)



こども園や幼稚園での  
ボランティア



通学路清掃 (有志)



砂浜海岸清掃 (有志)



制服業者との意見交換



生徒会役員選挙



リーダー研修会

# 全体を通して

## (1) カリキュラム・マネジメントの充実

- 本校の「10の資質・能力」のルーブリックを生徒とも共有しながら、各教育活動で活用開始。生徒の姿や地域の実情等を踏まえて、学校教育目標を実現するために、教育課程に基づき組織的かつ計画的に教育課程の質の向上を図る。

## (2) スクール・ポリシーの策定・公表

### 【育てたい生徒像】

- 進取の気性を持ち、自主的・自律的に行動する生徒
- お互いの立場を考え協力して助け合う生徒
- 学業に励み、高い知性・豊かな情操を身に付けた、心身ともに健康な生徒
- 日本と世界の文化と伝統への理解を深め、国際感覚と国際協調の精神を身に付けた生徒

### 【学びの内容・方法】

- 単位制による学びで進路志望に応じた最適な学習プランを提供するとともに、キャリア教育の充実を図ります
- 2年次からの幅広い科目選択と、人文社会学類・国際教養学類・音楽学類・理数学類の学類選択で、個々に応じたきめ細かな指導を実施します
- SDGsを基盤とした専門性の高い課題研究を、県内外のネットワークや大学等と連携して行い、課題解決能力の伸長を図ります

### 【求める生徒像】

- 何事にも積極的にチャレンジする進取の気性を持ち、自主的・自律的に行動することができる生徒
- 学校やクラスの中で、お互いの立場を考え、協力して助け合う気持ちを持った生徒
- 自ら見つけた課題について探究していこうという意欲のある生徒
- 生徒会活動や文化的・体育的な活動に熱心に取り組んだ経験を持ち、今後その経験を生かしていこうとする生徒

## 育成したい資質・能力

### 創造的・批判的思考力

「基礎学力」「論理的思考力」「批判的思考力」  
「課題解決能力」「ICT活用能力」

### 高度な英語運用能力

「基礎学力」「コミュニケーション能力」  
「自己表現力」「グローバルな視野」

### グローバルな視野と多様性の理解

「論理的思考力」「批判的思考力」  
「コミュニケーション能力」「グローバルな視野」  
「ICT活用能力」

### 自主的・自律的な行動力と 社会貢献意識

「課題解決能力」「コミュニケーション能力」  
「自己管理能力」「人を大切にする心」

### 育みたい「10の資質・能力」(学びのポータル)

「基礎学力」「論理的思考力」「批判的思考力」  
「課題解決能力」「コミュニケーション能力」  
「自己表現力」「自己管理能力」「グローバルな視野」  
「人を大切にする心」「ICT活用能力」